

目標達成計画

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	コロナ禍でアクティビティ不足を補えていない。 開放的な気分転換が出来ない。	利用者の「行きたい」と思った時に出掛けられるような柔軟な対応が職員全体に浸透すること。	予め天候や気温を確かめ張り紙予告をしたり、記憶保持のできない方に決行日の朝にお誘いする。決行する日は、体調管理に注意し準備する。職員には、救護・介助・送迎と役割分担を科す。	3か月
2	30	既往症と過去の診察経緯で利用者や利用者家族の意向を汲み取りたいが、医療機関によって望まない治療法や身体に合わない薬剤処方など先生の対応に不満が出ている。	利用者や利用者家族が望む継続的治療や服薬を都度、医療機関に相談する事が出来る。	普段から利用者の健康状態を把握して、月1回の訪問診療の中で医療機関と情報共有ができるようにコミュニケーションを図る。	6か月
3	13	コロナ自粛や職員不足により、満足な外部研修に参加出来ていない。	職員が希望する研修に参加できて知識を培う。	研修に参加しても現場が安定できるシフト作成。	6か月
4					
5					